

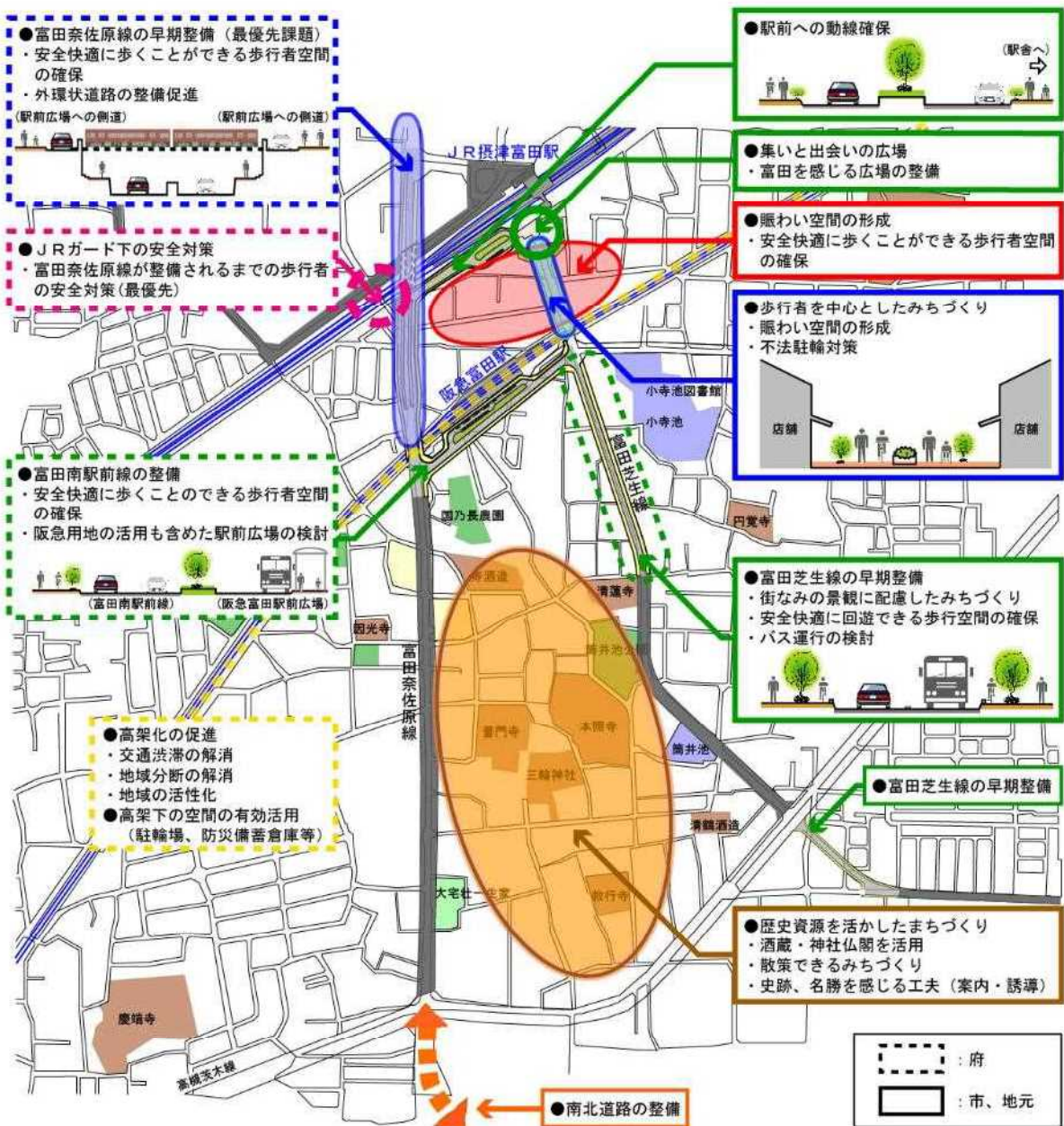
案件 2 富田地区のまちづくりについて

目 次

- 1 富田地区交通まちづくり基本構想について
- 2 (仮称) 富田地区複合施設等整備事業について

1 富田地区交通まちづくり基本構想について

富田地区交通まちづくり基本構想



※富田地区交通まちづくり基本構想：市が富田地区交通まちづくり研究会の成果を踏まえ平成21年4月に策定

まちづくりの基本方針

- 1 誰もが安全快適に歩けるまちづくり
- 2 駅周辺の賑わいと活力のあるまちづくり
- 3 歴史資源を活かしたまちづくり

1-1 交通まちづくりの基本方針に基づく取組

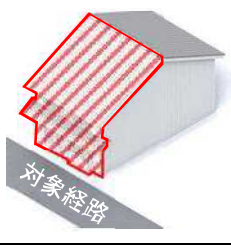

■富田まちなみ環境整備事業

(1) 目的

地域が主体となった歴史的なまちなみの形成や維持に向けた取組を支援することにより、富田地区の魅力向上、交流人口の増加及び地区住民の愛着心の向上を図る。

(2) 概要

①建築物等の修景助成

対象経路	鉄道駅と歴史資源を結ぶ経路（右図）
対象者	対象経路に面する部分の修景を行う建築物等の所有者等   対象経路に面する部分
内容	修景基準に基づく工事に要する費用の一部を助成（助成率5/10以内） <ul style="list-style-type: none"> ● 建築物 <ul style="list-style-type: none"> ・ 修景基準の項目全てを満たすもの 限度額 300 万円 ・ 色彩項目とこれ以外の 1 つ以上の項目を満たすもの 限度額 100 万円 ● 工作物 限度額 100 万円 ● 屋外広告物 限度額 30 万円



②団体活動助成

対象者	富田の歴史資源を活かしたまちづくりに取り組む市民団体等
内容	富田らしい歴史と趣のあるまちなみの再創出を目的とした活動に要する費用の一部を助成（助成率8/10以内） ※限度額 10 万円

(3) 活用実績

①建築物等の修景助成

平成 27 年度 ～ 令和 5 年度 計 5 件

②団体活動助成

平成 27 年度 ～ 令和 5 年度 計 4 件

1-2 交通まちづくり基本構想のさらなる推進に向けた取組

■ JR京都線茨木・高槻間における鉄道高架化の検討

1 これまでの取組

(1) 概要

名称	JR京都線茨木・高槻間における鉄道高架化勉強会
目的	茨木・高槻間における交通及びまちづくりの課題解決に向け、鉄道高架化とまちづくりの可能性を検討
構成員	JR西日本、茨木市、高槻市 (オブザーバー) 大阪府、大阪国道事務所

(2) 検討範囲



(3) 取組経過

年度	取組内容
平成27年度～令和元年度	<ul style="list-style-type: none"> ○鉄道高架化勉強会を開催（第1回～第11回） ・高架化範囲をJR総持寺駅～芥川間とし、茨木・高槻間のまちづくり課題、鉄道と道路の立体交差手法とその効果について検討 ・国費の採択基準を満たすことを確認 ○大阪府へ事業化の検討を要望
令和2年度～令和4年度	<ul style="list-style-type: none"> ○鉄道高架化勉強会を開催（第12回～第16回） ・早期に抜本的な整備が求められる芥川橋梁の改築と鉄道高架化の同時施工の可能性について検討を開始 ・鉄道高架化の単独施工案と同時施工案を比較検討し、整備効果を確認 ○大阪府へ事業化の検討を要望
令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> ○鉄道高架化勉強会を開催（第17回） ・高架化に合わせた関連道路事業等の整備効果を検証 ○大阪府へ事業化の検討を要望

2 今後の取組

今後も引き続き大阪府に対して事業化に向けた具体的な検討を要望するとともに、事業費の精査、芥川橋梁改築との同時施工による相乗効果や鉄道高架化による広域的なメリットの検証など、関係者とともに検討を深めていく。